

□□■-----  
□■-----

広島校だより(2018年5月号)

-----Vol. 140/2018. 5. 9----- ■□  
----- ■□□

中小企業大学校広島校メルマガ担当の仁藤(にとう)です。  
広島校だより5月号をお送りさせていただきます。どうぞご覧ください。

中小企業大学校広島校ホームページ  
<http://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima>

■-----■  
目次 - INDEX -  
■-----■

- ◆ 1 - NEWS ~ 広島校からのお知らせ ~
- ◆ 2 - 研修のご案内(2018年6月開催)
- ◆ 3 - その他のご案内
- ◆ 4 - コラム

=====

■ 1. NEWS ~ 広島校からのお知らせ ~

★-----  
| ■災害に強い企業体質をつくる! ~BCP作成講座のご案内~

※BCP・・・Business Continuity Plan (=事業継続計画)

広島校では、自然災害等の緊急事態が発生した際にも早急な事業復旧を目指すための研修「BCP(事業継続計画)作成実践講座」を今年も開講します。

自然災害が頻発する日本では、災害に強い企業づくりが求められています。毎年、受講者の方から高い評価を得ている本研修で、BCPの作成方法を習得しましょう!

◆日程: 2018年6月6日(水)~6月8日(金) <3日間>

◆講師: 浅野 睦 氏(株式会社フォーサイトコンサルティング)

◆研修のポイント!

- ・BCPの概要と必要性を理解
- ・ケース教材でBCPの作成手順とポイントを確認して自社のBCPを検討
- ・震災から早期に立ち直った中小企業などBCPの事例を豊富に紹介

コース詳細

<http://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/training/sme/2018/frr94k000000er9p.html>

【関連情報】

-----

<中小企業 NEWS『BCP 普及へ 災害対策強化で中間報告：中企庁』4/3>

<http://news.smrj.go.jp/2018/04/8573>

- ・ 中小企業の BCP 策定率は 15%と低く、スキル不足や人手不足などが要因
- ・ BCP に取り組む企業は「優良な企業であるというシグナルを有する」
- ・ 入札や補助金において BCP を策定している中小企業に加点することも検討

-----  
<中小企業庁 ～中小企業 BCP 策定運用指針～>

<http://www.chusho.meti.go.jp/bcp/index.html>

中小企業庁では、段階をおって理解を深めながら BCP の策定や活用ができるよう、入門から上級まで 4 つのコースの「中小企業 BCP 策定運用指針」を作成・公開しています。

-----  
<ちょこっとゼミナール>

<http://chokozeemi.smrj.go.jp/cate03/535/>

中小機構が運営する小規模企業向け Web 講座「ちょこっとゼミナール」では、浅野講師による「10 分でわかる BCP(事業継続計画)」を公開中です。

=====  
■ 2. 研修のご案内 (2018 年 6 月開催)  
=====

★

6 月 5 日(火)～6 月 7 日(木) <3 日間>

[18-08] 利益向上のためのコストダウンの進め方

<http://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/training/sme/2018/frr94k00000er16.html>

【研修の概要】

製造現場をモデル化した教材を使い、原価計算とコストダウンのポイントを学び、自社のコストダウン活動の改善のための実践力を養成します。

★

6 月 12 日(火)～6 月 14 日(木) <3 日間>

[18-10] 可能性を切り拓く新規顧客開拓

<http://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/training/sme/2018/frr94k00000eri8.html>

【研修の概要】

新たな顧客へのアプローチや商品の新たな用途を見出すことで新規取引に繋げる方法を理解し、実効性の高い新規顧客開拓の取り組み方を学びます。

★

6 月 19 日(火)～6 月 21 日(木) <3 日間>

[18-11] 購買・仕入コスト削減の考え方・進め方

<http://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/training/sme/2018/frr94k00000erl4.html>

【研修の概要】

購買・仕入業務のあるべき姿を理解し、コストダウンに取り組む上で必要な考え方と効果的な購買・仕入の具体的方法を演習を交えて学びます。

★

6月26日(火)～6月29日(金) <4日間>

[18-12] 管理者のための問題発見・解決法

<http://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/training/sme/2018/frr94k00000erod.html>

【研修の概要】

経営の諸問題に正しく対応するため、問題の本質を見極め、解決策を導き出す道筋を身につけ、業務の効率化に資する問題解決能力を養成します。

★

■その他の広島校研修情報はこちらをご覧ください。

<http://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/training/sme/2018/index.html>

=====  
■ 3. その他のご案内  
=====

★

■中小機構中国本部からのお知らせ

【経営アドバイス・窓口相談】

経営上の課題を相談できるアドバイスコーナーを中小機構中国本部と岡山大インキュベータに設け、経験豊富な専門家が相談に応じています。

[http://www.smrj.go.jp/regional\\_hq/chugoku/sme/consulting/index.html](http://www.smrj.go.jp/regional_hq/chugoku/sme/consulting/index.html)

【海外ビジネス定期相談会】

中小企業の皆様の海外ビジネスに関するお悩みについて相談できる相談会を開催します。5月の相談会は次のとおりです。

5月14日(月) 中小機構中国本部(広島) 製造業・越境EC  
5月21日(月) 中小機構中国本部(広島) ブランディング構築  
5月23日(水) 岡山商工会議所 製造業

[http://www.smrj.go.jp/regional\\_hq/chugoku/sme/overseas\\_consulting/index.html](http://www.smrj.go.jp/regional_hq/chugoku/sme/overseas_consulting/index.html)

★

■ビジネスマッチングシステム『ジェグテック』登録企業募集のご案内！

---

『J-GoodTech(ジェグテック)』は、国の機関である中小機構が運営する日本の中小企業と国内大手企業、海外企業、中小企業同士をつなぐB to B(企業間取引)向けのマッチングシステムです。【登録無料】

会員登録いただくと、全国の大企業や中小企業、海外企業からニーズ情報を受けることができ、また、自社のニーズを発信することもできます。貴社の販路開拓のため、ぜひご利用ください。

◆ジェグテックの詳細や会員登録はこちら

[中国地域]

[http://www.smrj.go.jp/regional\\_hq/chugoku/sme/jgoodtech/index.html](http://www.smrj.go.jp/regional_hq/chugoku/sme/jgoodtech/index.html)

[四国地域]

[http://www.smrj.go.jp/regional\\_hq/shikoku/sme/jgoodtech/index.html](http://www.smrj.go.jp/regional_hq/shikoku/sme/jgoodtech/index.html)

★

---

■広島市産業振興センターからのお知らせ

---

【「売上を伸ばすためのビジネス心理学セミナー」受講者募集】

お客様が満足する「高価格」を目指す！

◆日時：2018年6月14日(木) 11:30~17:30

◆会場：合人社ウェンディひと・まちプラザ(広島市中区袋町6-36)

◆講師：田中 靖浩 氏(田中靖浩公認会計士事務所)

申込・詳細ページ

<http://www.assist.ipc.city.hiroshima.jp/seminar/post-48.html>

<お問い合わせ先>

---

公益財団法人広島市産業振興センター(中小企業支援センター)

TEL: 082-278-8032 E-mail: [assist@ipc.city.hiroshima.jp](mailto:assist@ipc.city.hiroshima.jp)

=====  
■ 4. コラム  
=====

「戦略的マネジメントをリアルなケースから学ぶ2」

グローバル化が進む中で国内外を見据えた戦略的マネジメントの構築は、中小企業が生き残るための重要な課題となった。SNSによる情報流通、IoTの促進自動化、海外調達が進む中で、中小企業は経営判断のなかで知的財産戦略策定を後回しにしていなかったらどうか。いざというとき、あるいはコトがうまく進んで収益が大きくなった時、突然にしてモノマネが増えたり、警告がきたり、知的財産戦略に係る問題をおざなりにした結果は後で効いてくることが多い。

以前より筆者は中小企業向けに経営・知的財産・研究開発戦略について具体的に考えられるよう、特許庁と共に、中小・ベンチャー企業 知的財産戦略マニュアルや最新の教材としては工業所有権情報・研修館(INPIT)とグロー

バルマネジメント人材育成教材を制作している。この2つの教材は中小機構の職員の方々にも実質的にご協力頂いている。また中国経済産業局と知財WEBセミナー「もうけの花道」を制作、アニメや取材による映像を見て付随するテキストを活用して学べる教材を開発し公開している。両方の教材ともに実際の成功・失敗事例に基づいたケーススタディ(事例研究)を重視した。これは、あれっ?ということは大抵は想定外に起きる。問題や課題が発生した時、あるいはこれから事業計画を立てる時に記憶から呼び出しやすいのは体験していることだと考え、疑似体験できるケーススタディ研修をすることを見込んでいた。

ケーススタディはどう有益なのか。制度や法律は規定であってやり方を示すものではない。問題や課題はそのビジネスにより起こる状況は多岐にわたり、同じ状況でも対応する人や組織によって解決の方法が変わってくる。このような状況では、ひとつの解決方法ですべての問題を画一的に解決することができない。一方、できるだけ多くの方に提供した情報が実質的に役立ててもらえることが必要となる。「グローバルマネジメント人材育成教材」も「もうけの花道」は口語体によるストーリーやアニメーションにより、ビジネス上での様々なシチュエーションを擬似的に体験できるように工夫している。それでも解決策を身につけることは容易ではない。

そこで筆者は実際に支援機関と「グローバルマネジメント人材育成教材」、「もうけの花道」を活用したグループディスカッション型セミナーを開催してきた。昨年度は東京・大阪・兵庫・広島で中小企業経営者・担当責任者はじめ弁理士、中小企業診断士やコンサルタント、支援アドバイザーから金融機関職員等を対象に、250名を超える方々が受講されご好評を頂くことができた。セミナーでは筆者が思う以上の様々なビジネス戦略のアイデアや解決策、意見や感想が述べられ、さまざまな視点を必要とされる知財戦略へ展開を図る参考とすることができた。今年度も引き続き各所・各機関で行う計画である。

もちろん中小企業大学の講義でも活用して、東京校では経営後継者研修、広島校では工場管理者養成コースで行い、来年度もカリキュラムに入れることとしている。(前年度まで広島校での経営管理者養成研修にもケーススタディ研修を取り入れていたが、今年度からはカリキュラムが変わり、筆者は講師をしない。)教材や研修にご興味のある読者は直接中小機構中国本部の桑原まで相談してほしい。

企業の規模にかかわらずビジネスは戦略的な思考が今まで以上に必要とされている。事業戦略や事業計画の策定において、知的財産権やノウハウといった秘密情報の管理をどのように考えていくか。筆者は数年にわたり知的財産権についてある程度のスキルを定着させることを考え、実証を繰り返してきた。その答えとしてケーススタディが効果的であることが確認できた。ぜひ、

「グローバルマネジメント人材育成教材」

[http://www.inpit.go.jp/jinzai/global/global\\_material.html](http://www.inpit.go.jp/jinzai/global/global_material.html)

「もうけの花道」

<http://www.chugoku.meti.go.jp/ip/>

の活用をお勧めしたい。

マネジメントを実際に即した様々なケースから受講者の様々な考え方を学びあう機会に参加することで、起こり得るトラブルとよりよいビジネス展開への思考を巡らせることができる。筆者は今年度も機会を作り、中国地域をは

じめ各地でセミナーを行っていく所存である。本メルマガでもまたお知らせしたい。

グローバル化、オープンイノベーション。世界的規模でのビジネスの広がり。他社との共同・連携による新事業新商品開発。マネジメントの軸に知的財産の戦略活用は欠かせない。

ビジネスは知財と共に。

中小機構中国本部 チーフアドバイザー（知財担当）桑原良弘

=====

■当メールを、お知り合いの方などに転送し広めていただくと幸いです。皆様のご受講を心よりお待ちしております。

■「広島校だより」の 配信解除・お問い合わせはこちらからお願いします。  
<http://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/contact.html>

\*\*\*\*\*

編集・発行：中小企業大学校 広島校  
〒733-0834 広島県広島市西区草津新町 1-21-5  
TEL 082-278-4955 FAX 082-278-7201

\*\*\*\*\*